



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月1日

上場会社名 株式会社メイテックグループホールディングス 上場取引所 東
コード番号 9744 URL <https://www.meitecgroup-holdings.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上村 正人
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理・財務・経営管理担当 (氏名) 山下 徹 TEL 050-3033-0945
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 有
決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	32,910	5.1	4,767	12.5	4,780	13.2	3,223	22.2
2024年3月期第1四半期	31,302	9.3	4,238	13.8	4,225	12.9	2,638	11.3

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 3,226百万円 (20.9%) 2024年3月期第1四半期 2,669百万円 (10.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	41.75	—
2024年3月期第1四半期	33.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	81,973	45,518	55.5
2024年3月期	90,761	47,696	52.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 45,518百万円 2024年3月期 47,696百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	44.00	—	70.00	114.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	88.00	—	100.00	188.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2025年3月期配当金の内訳 普通配当 158円00銭 記念配当 30円00銭 (創業50周年記念配当)

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	65,000	3.9	8,200	△4.9	8,200	△4.9	5,600	△2.6	72.53
通期	132,700	4.5	17,500	△0.9	17,600	△0.4	12,100	△2.0	156.72

（注）直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無
新規一社（社名） 除外一社（社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年3月期1Q	78,000,000株	2024年3月期	78,000,000株
2025年3月期1Q	792,517株	2024年3月期	792,507株
2025年3月期1Q	77,207,486株	2024年3月期1Q	78,421,587株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、既に公表している有価証券報告書等で記載した「事業等のリスク」に係る事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(3ヶ月間:2024年4月1日~2024年6月30日)においては、緩やかな景気回復が続く一方で、緊迫した国際情勢、資源価格等の上昇なども続いており、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

当社グループの連結売上高9割超を占めるエンジニアリングソリューション事業を担うメイテック(MT)、メイテックフィルダーズ(MF)では、主要顧客である大手製造業各社が、次代を見据えた技術開発投資を進められたことから、受注は堅調に推移しました。中長期の成長を見据え、厳しい採用環境の中、品質を堅持した積極採用を継続した結果、2024年4月は631名(MT:329名、MF:302名)の新入社員が入社し、2024年6月末のエンジニア社員数(MT・MFの合計)は12,686名(前年6月末比+109名、+0.9%)となりました。加えて、受注に応え、新入社員および既存社員の配属を促進した結果、稼働人員数の増加と稼働率の向上を両立しました。また、時間外労働の増加等により、稼働時間は前年同期比で若干増加しました。

その結果、連結売上高は、前年同期比16億7百万円(5.1%)増収の329億10百万円となりました。連結売上原価は、エンジニア社員の増員に伴う労務費増加等により、前年同期比10億28百万円(4.5%)増加の239億17百万円、連結販売費及び一般管理費は前年同期比49百万円(1.2%)増加の42億24百万円となり、その結果、連結営業利益は、前年同期比5億29百万円(12.5%)増益の47億67百万円となりました。連結経常利益は、前年同期比5億55百万円(13.2%)増益の47億80百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比5億84百万円(22.2%)増益の32億23百万円となりました。

詳細につきましては、TDnetおよび弊社ウェブサイトで本日公表している「2025年3月期第1四半期決算説明資料」を参照下さい。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、2023年10月1日付の持株会社体制移行に伴い、前第3四半期連結会計期間より、セグメント区分を従来の「エンジニアリングソリューション事業」及び「エンジニア紹介事業」の2区分から、「エンジニアリングソリューション事業」、「エンジニア紹介事業」及び「その他」の3区分に変更しております。

① エンジニアリングソリューション事業

エンジニアリングソリューション事業、特に中核事業のエンジニア派遣事業においては、稼働人員数の増加と稼働率の向上を背景に、売上高は、前年同期比16億21百万円(5.2%)増収の325億70百万円となりました。営業利益は、前年同期比5億94百万円(14.4%)増益の47億14百万円となりました。

稼働率(全体)については、MTは95.8%(前年同期94.5%)、MFは93.5%(前年同期90.6%)と前年同期で増加しました。稼働時間については、MTは8.37h/day(前年同期8.33h/day)、MFは8.21h/day(前年同期8.19h/day)と前年同期で若干増加しました。

② エンジニア紹介事業

エンジニアに特化した職業紹介事業を行っている株式会社メイテックネクストにおいては、紹介決定数の減少により、売上高は、前年同期比15百万円(4.3%)減収の3億45百万円、営業利益は前年同期比1百万円(1.1%)増益の1億19百万円となりました。

③ その他

当社グループの運営に関する事業においては、売上高は76億79百万円、営業利益は74億50百万円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末(2024年6月30日)の資産合計は、前連結会計年度末(2024年3月31日)比で87億87百万円減少し、819億73百万円となりました。これは、現金及び預金の減少に伴い流動資産が前連結会計年度末比で89億37百万円減少した事が要因です。なお、現金及び預金の減少は、賞与支給や未払法人税等の納付、前連結会計年度の期末配当支払などが主因です。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末比で66億9百万円減少し、364億54百万円となりました。これは、流動負債が前連結会計年度末比で66億95百万円減少した事が要因です。なお、流動負債の減少は、賞与支給に伴う賞与引当金の減少などが主因です。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比で21億77百万円減少し、455億18百万円となりました。これは、当期の経営成績の結果による親会社株主に帰属する四半期純利益の獲得に、配当金の支払の影響が相殺された事などが主因です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	52,744	45,567
受取手形及び売掛金	18,215	18,712
仕掛品	174	285
未収消費税等	2,432	—
その他	1,203	1,269
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	74,767	65,829
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,005	2,971
その他(純額)	1,650	1,641
有形固定資産合計	4,656	4,613
無形固定資産		
その他	403	379
無形固定資産合計	403	379
投資その他の資産		
繰延税金資産	9,356	9,352
その他	1,592	1,813
貸倒引当金	△15	△15
投資その他の資産合計	10,933	11,150
固定資産合計	15,993	16,144
資産合計	90,761	81,973
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	3,674	1,702
役員賞与引当金	131	70
賞与引当金	10,612	5,103
その他	11,373	12,220
流動負債合計	25,791	19,096
固定負債		
退職給付に係る負債	17,273	17,358
固定負債合計	17,273	17,358
負債合計	43,064	36,454
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	1,259	1,259
利益剰余金	43,554	41,373
自己株式	△1,691	△1,691
株主資本合計	48,122	45,941
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	△662	△662
退職給付に係る調整累計額	236	240
その他の包括利益累計額合計	△425	△422
純資産合計	47,696	45,518
負債純資産合計	90,761	81,973

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	31,302	32,910
売上原価	22,889	23,917
売上総利益	8,413	8,992
販売費及び一般管理費	4,175	4,224
営業利益	4,238	4,767
営業外収益		
受取利息	0	0
助成金収入	3	3
還付加算金	—	7
その他	1	3
営業外収益合計	4	14
営業外費用		
コミットメントフィー	0	0
その他	17	1
営業外費用合計	18	1
経常利益	4,225	4,780
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	4,224	4,780
法人税等	1,585	1,557
四半期純利益	2,638	3,223
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,638	3,223

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	2,638	3,223
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	30	3
その他の包括利益合計	30	3
四半期包括利益	2,669	3,226
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,669	3,226

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	94百万円	75百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	エンジニアリングソリューション事業	エンジニア紹介事業	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	30,946	356	-	31,302
セグメント間の内部売上高又は振替高	1	4	-	6
計	30,948	360	-	31,309
セグメント利益	4,119	118	-	4,238

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,238
セグメント間取引消去	-
四半期連結損益計算書の営業利益	4,238

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	エンジニアリングソリューション事業	エンジニア紹介事業	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	32,569	340	-	32,910
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	4	7,679	7,684
計	32,570	345	7,679	40,594
セグメント利益	4,714	119	7,450	12,284

(注) 「その他」の区分は持株会社である当社であり、主にグループ会社の経営管理及び不動産管理事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	12,284
セグメント間取引消去	△7,517
四半期連結損益計算書の営業利益	4,767

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

2023年10月1日付けの持株会社体制への移行に伴い、前第3四半期連結会計期間より、セグメントの区分を従来の「エンジニアリングソリューション事業」及び「エンジニア紹介事業」の2区分から、「エンジニアリングソリューション事業」、「エンジニア紹介事業」及び「その他」の3区分に変更いたしました。また、従来「エンジニアリングソリューション事業」に区分しておりました持株会社である当社は「その他」に区分を変更しております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、持株会社体制移行後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。